

新

一代記



大橋 幸男さん

目線、子どもの高さで 常に「教育」と対峙続ける

教えることは難しい。もちろん、完璧なマニュアルも存在しない。では、教育はどうあるべきか。東田町の学習塾「桜華塾」の塾長、大橋幸男さん（六一）は、この難問と対峙（じ）し続ける。目線を子どもたちの高さに合わせて、模索しながら、今日も教鞭（べん）を振るう。

どもは成長するので、私たちも育たなければ。「共育」が重要です」

体育の授業が好きで、もともと体育教師を目指していた。大学卒業後は、中学校の講師を務めながら教員採用試験に挑んだ。合格できず、講師の期限が終わりに近づいた二十五歳ごろ、誘われたのが塾の世界だった。それから夢中で走り続けてきた。

人生を送ってほしい」という願いを込めた。

今の塾を開いたのは、それから約二十五年後の平成二十一年六月二日。五十歳になる前日だった。

塾には現在、小学一〜中学三年生までの約八十人が通う。日々の指導のほか、年末には中学三年生の希望者を対象に、食事や休憩時間以外を勉強に費やす「二十四時間勉強会」を実施。受験を乗り切る強い精神力を養う。

「ゴリ先ってどんな人？ 児童たちに聞くと、次々と答えが返ってくる。「怒ると怖い」「見た目がいかつい」。印象に関する声上がる一方、別の回答も加わる。「勉強だけじゃ

なくて、いろいろと教えてくれるよ。すごくタメになる」勉強だけにとどまらない「人間形成」。それは、大橋さんが大切にしていること。だからこそ、叱る時は厳しい。子どもたちに繰り返し伝えて

いる言葉は、「利他主義」と「感謝」だ。「褒めることも大事です。そのためには、子どもの目線になること。何がうれしいかが分かれますから。また、子

「ゴリ先、先生らしくなったら辞めるからね」。子どもたちにも話すポリシーは「先生らしくない先生」。だから、塾での格好は、スーツではなく普段着だ。「らしくなくても教えられる方が良い。特

桜華塾

塾の名前には、「合格という「桜」を咲かせ、華やかな

笑う。

写真から作文を考えさせるなど、授業には工夫を凝らす。「やる気にさせる」ことを意識



恩師の背追いかける

目標は1人前の「塾人」

高校受験を控えた中学三年生を指導する、大橋さん。「親に感謝すること」の大切さなども伝える



人生経験が豊富で、それが「子どもが悪いことをした時に叱る説得力になる」。桜華塾は、いわき市東田町1丁目6-5。電話 0246-63-8668

昭和35年、錦町生まれ。高校時代、東北地区でランキング2位になるほど陸上・3段跳びに打ち込んだ。大学に入学したのは、「人間付き合いを広げるためと、教員免許を得るため」。

略歴

に、私しか経験していないことを。実感があれば伝わりやすから」

高校二年生の時、県総体陸上・三段跳びで、最後の跳躍で失敗し、インターハイに出場できなかったこと。同三年時、最後に逆転されて優勝を逃した。そういつた挫折も語れば、朗らかに夢も語る。

「夢を持っていない人間が、子どもに夢を持つと言ってもダメでしょう？ 私の夢は二つ。整体師の資格を取って、部活だけがをした生徒を治すこと。そして、自分の学校を作ることです」

もちろん、大変な時期もあった。開塾初日、訪れた子どもは数人。六十人という目標を達成できたのは、二年後のことだった。

だが、大橋さんは「苦労はしていない」と否定。「周りの人が背負ってくれているし、それを話すと弱音になりますから。それに、血肉にすれば、苦労ではないんですよ」

塾生からの信頼が厚く、みなぎるエネルギーは人をひきつけるが、「亡くなった恩師

の真似（まね）をしているだけなんです。恩師は人間としてのスケールが大きく、オーラがあり、人に尽くしました。だから憧れ、この人になりたいと思っただけです。大きな影響を受けましたね」と語る。

これからの目標は「塾人」になること。一人前を表す造語だ。

「私は塾講師。半人前なんです。それに、教える相手が毎年変わると、教え方も変わります。教育に、一人前はないんですよ」。活気に満ちた瞳が、一層力強くなった。

ひと言

大橋さんが恩師のことを語るたび、「憧れに向かって飛ぶ、情熱の矢となれ」というニーチェの言葉が頭に浮かんだ。憧れは、強烈だ。

大橋さんは「背中を追っているだけ」と言う。だが、大橋さんの背中を、今度は子どもたちが見ている。それは、紛れもなく「教育」の姿だと思っただ。

(鷹)



織内健康
デイサービス

元気にイキイキ
パワー
リハビリ

☎ (0246) 44-0915
〒972-8318 いわき市常磐関船町迎16



織内スパ
デイサービス

源泉かけ流し
温泉でリラックス

☎ (0246) 44-1105
〒972-8318 いわき市常磐関船町迎11



医療法人 社団 心生会
織内医院

〒972-8318
福島県いわき市常磐関船町迎16

☎ (0246) 44-1133
FAX 43-6601

<http://sinsei-kai.jp>

見学・無料体験 受付中!!